

2020年1月23日

第5回 サステナブルファイナンス大賞「グリーンボンド賞」を受賞

トヨタファイナンス株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：西 利之 以下当社）は、このたび、「第5回（2019年）サステナブルファイナンス大賞」（主催：一般社団法人環境金融研究機構 以下 RIEF）において、「グリーンボンド賞」を受賞いたしました。

「サステナブルファイナンス大賞」とは、環境問題を金融的手法で解決する「環境金融」の普及・啓発活動を行う RIEF が 2015 年から始めた表彰制度で、日本において環境金融やサステナブルファイナンスの発展に貢献した金融機関・企業・機関等を顕彰することを目的としています。

今回の受賞は、トヨタ自動車株式会社が 2015 年に「トヨタ環境チャレンジ 2050」を公表し、環境負荷の低い電動車の普及に向けた取組みを進める中、トヨタグループの金融会社では、これまで欧米で先行していたグリーンファイナンスに続き、2019年4月当社が国内において初めて電動車を対象としたグリーンファイナンスを実行したことが評価されたものです。

当社は、引き続き、トヨタグループの一員として、様々な活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- ・「第5回（2019年）サステナブルファイナンス大賞」について

<https://rief-jp.org/category/award>

- ・トヨタファイナンス グリーンボンドについて

当社が発行したグリーンボンドにより調達された資金は、電動車（ハイブリッド車・プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車）のトヨタ販売店向け融資、及びクレジット資金に充当しております。

<https://www.toyota-finance.co.jp/ir/investors/greenbond.html>

- ・トヨタ環境チャレンジ 2050 について

<https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/environment/challenge2050/>



以上